



株式会社ガルバート・ジャパン

www.galvart-j.com

Message

弊社は、世界最大の鉄鋼総合商社である株式会社メタルワンと、世界の鉄鋼業界のリーディング・カンパニーである日本製鉄株式会社、そして国内最大手の金網総合メーカーである小岩金網株式会社の共同出資により、2004年4月に岩手県釜石市に設立されました。

以来、日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 釜石地区の構内に立地するというメリットを最大限に活かし、同所から高品質な素材の供給を受け、2005年5月よりハイグレードな亜鉛めっき鉄線を製造してまいりました。

同時に、企業としての社会的責任（CSR）を基本理念に、環境問題にも配慮した取り組みを積極的に推進しています。またコンプライアンス（法令遵守）を一人ひとりの行動指針としています。

品質向上・技術開発に飽くなき努力を積み重ね、高度な技術を追求すること、それこそがお客様のご要望にしっかりと応えできる、ただ一つの道筋であると考えています。

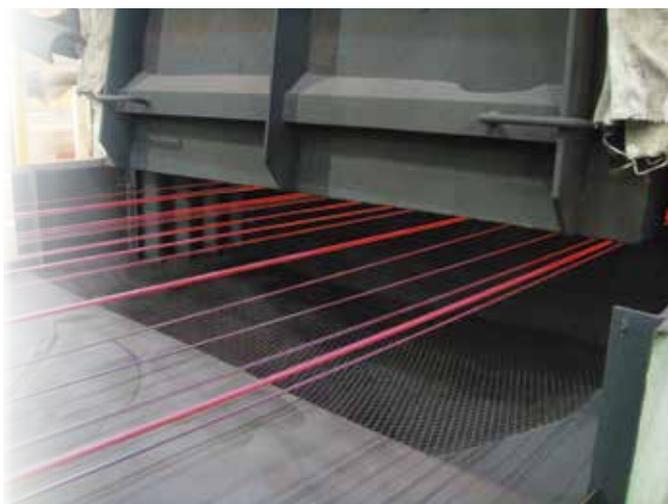
お客様とのパートナーシップを大切に、常にお客様から信頼される企業を目指してガルバート・ジャパンは全社員一丸となって取り組んでいくことをお約束します。





技術

品質



総合力

ガルバナイズ アート
“galvanize art” それは “亜鉛めっきの芸術”

ガルバート・ジャパンは、そんな想いを社名に込めて、
2004年4月に、鉄の町・釜石に誕生しました。

素材には、日本製鉄（株）東日本製鉄所釜石地区で、
一貫した製造管理のもとで生産された線材を、先進の
亜鉛めっきプロセスで高品質な亜鉛めっき鉄線に仕上げ、
お客様の多様なニーズに応じてまいりました。

絶え間ない研究開発と高品質へのこだわりを持ち続け、
お客様の要望に技術で挑戦する……。

これまでも、これからも……。

それが、ガルバート・ジャパンの使命なのです。

galvanize art

「現場の力」が生み出す 確かな「品質」と「信頼」

製造現場がこだわり続けるのは品質の安定と生産性の向上です。
生産効率を飛躍的に向上させる多ストランド型高速めっき線製造ラインと、
各工程段階を管理する生産管理システム。
これら最先端の製造プロセスを駆使する「現場の力」こそが、
確かな「品質」と「信頼」を生み出しているのです。

伸線機

コイル状の線材を細く長く伸ばして
巻取ります

焼鈍

焼鈍によって粘り強く、しかも、
加工しやすいよう調質します

酸洗

線材表面の酸化被膜（スケール）を
除去します

亜鉛めっき

規格に応じて厚・薄・合金めっき
を行います

巻取り

亜鉛めっき鉄線を巻取ります

製品置場

出荷前の製品をストックしておきます

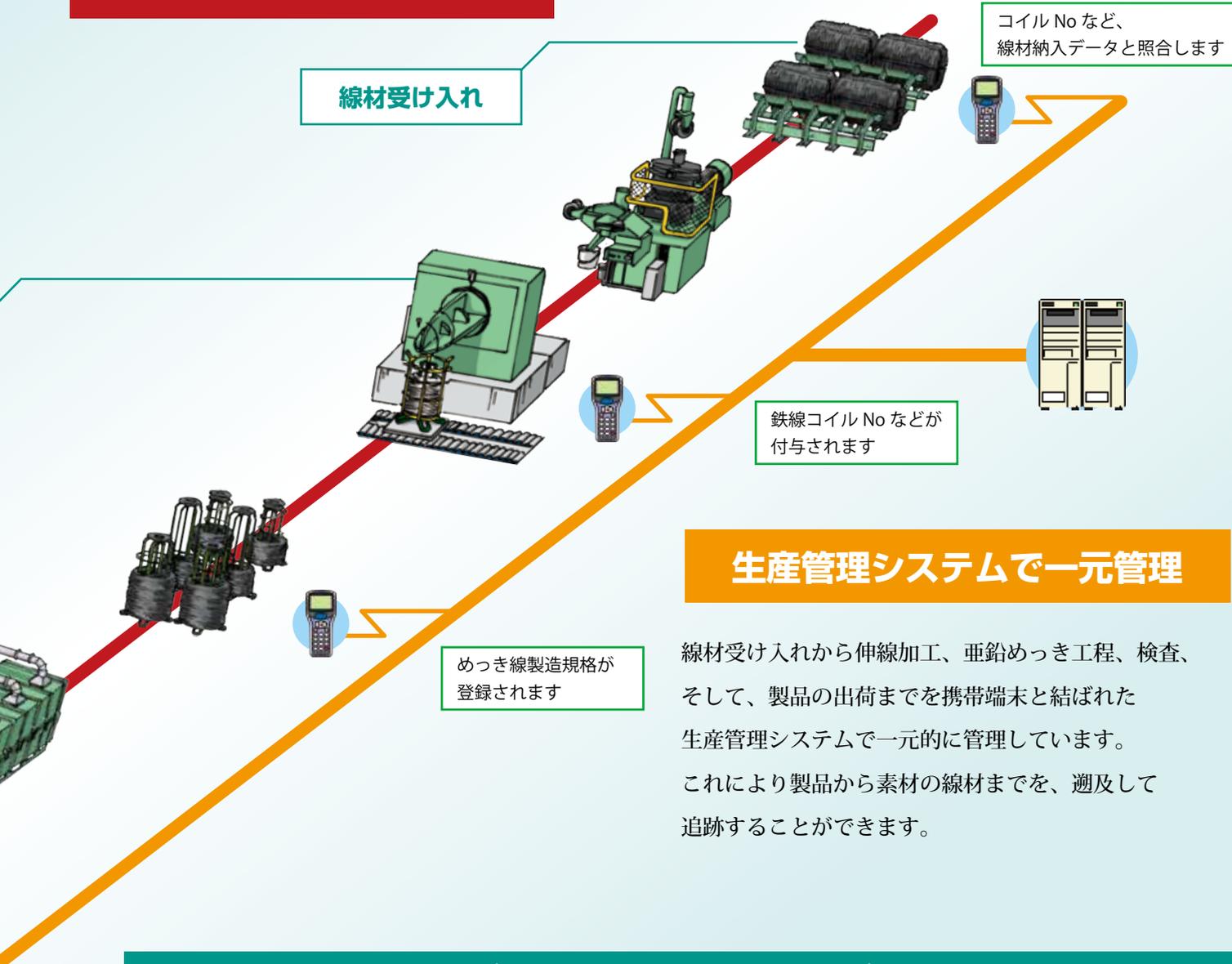
検査

サンプル抽出検査を1コイル毎に
行います

製品検査データを
登録します

めっき線製造規格・コイルNoなどを
確認します

亜鉛めっき鉄線製造ライン



生産管理システムで一元管理

線材受け入れから伸線加工、亜鉛めっき工程、検査、そして、製品の出荷までを携帯端末と結ばれた生産管理システムで一元的に管理しています。これにより製品から素材の線材までを、遡及して追跡することができます。

日本製鉄(株)東日本製鉄所 釜石地区との緊密な連携

構内にあるという立地条件を活かし、同所から線材の供与を受けるとともに、技術を共有し世界最高品質の亜鉛めっき鉄線製品を製造しています。日本製鉄(株)の技術者と定期的に「技術検討会」を開催し、絶え間ない技術開発と将来を見据えた新商品の開発を積極的に進めています。



お客様の要望に迅速に対応

常に「お客様第一」の姿勢を崩さない。それが当社の考えです。多様化するニーズを真摯に受け止め、お客様の要望にすばやく対応することを心がけています。研究開発、製造、営業の各部署が、常に緊密な連携をはかり、お客様にご満足いただけるご提案をさせていただきます。



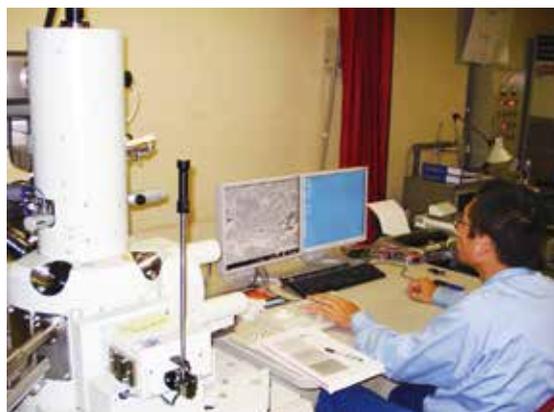
品質の安定した製品を供給

高度な技術と徹底した品質管理、そして、最終工程での幾多にわたる厳しい品質試験……。一つひとつの工程が、加工性、耐食性、耐候性に優れた製品に結びついているのです。「より高精度な製品を安定的に製造する」、それが現場に携わる一人ひとりの想いです。



厳しい品質管理と製品検査が 安定した品質を保証します

厳しい品質管理と製品の全数検査により、品質の安定を保証します。
各種試験機による加工性、耐久性、強度の確認はもちろん、
分析機器や光学機器による素材にまで遡った解析が、
「より安定した高品質」を実現します。



表面品質解析装置



引張り試験解析装置

亜鉛めっき鉄線は、 こんなところに使われています

亜鉛めっき鉄線は、亜鉛の持つ犠牲防食作用により、高い耐食性を発揮し、加工性にも優れているため、フェンス、蛇カゴ、落石防止ネット、そして、エクステリアまで、人々の暮らしの身近なところで、広範囲にわたって利用されています。



施設などの柵



競技場などのフェンス



カゴマット



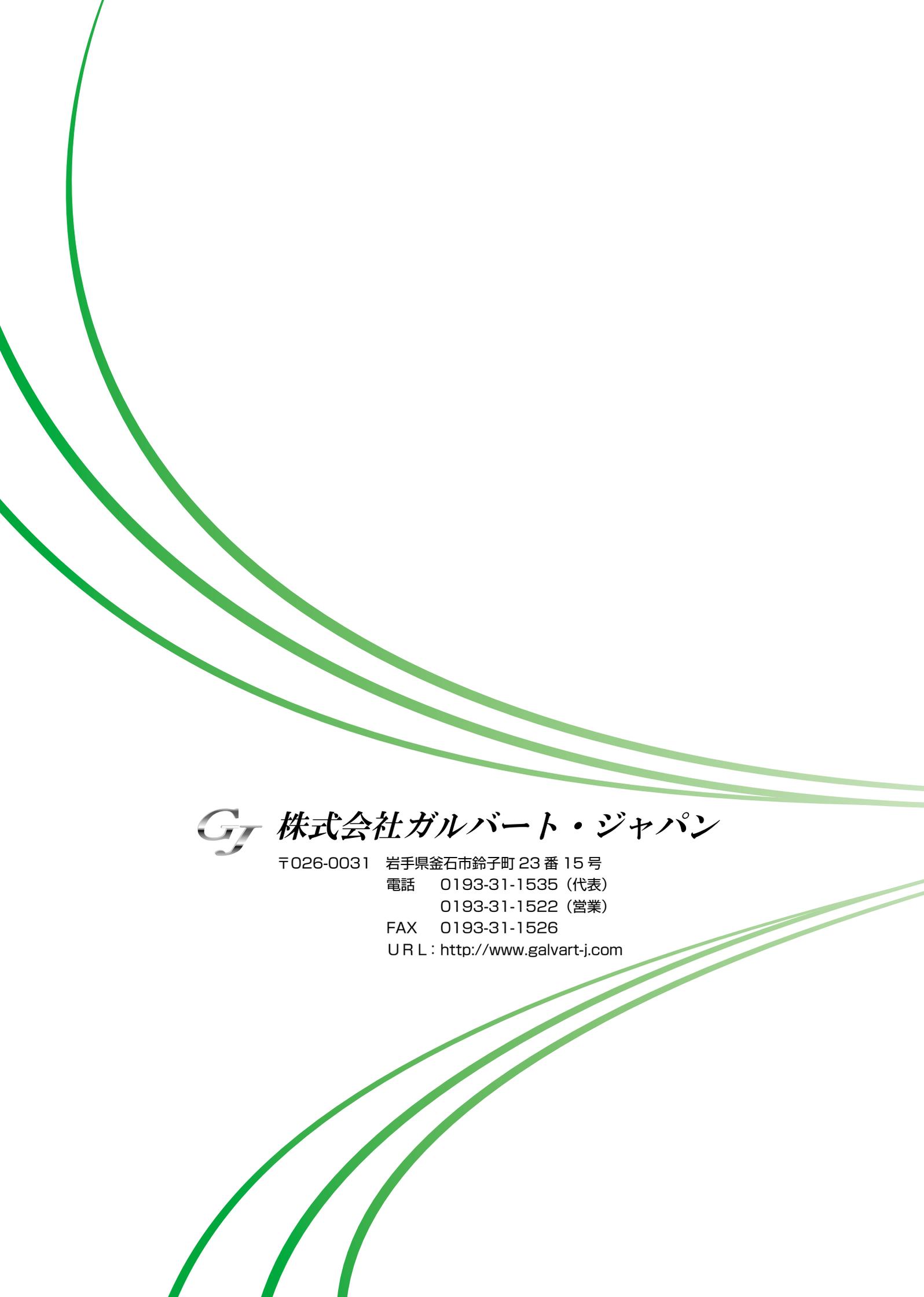
牧場などの牧柵



環境との調和を図るメッシュカゴ



建築・土木用途で幅広く利用されている落石防護ネット



GJ 株式会社ガルバート・ジャパン

〒026-0031 岩手県釜石市鈴子町 23 番 15 号

電話 0193-31-1535 (代表)

0193-31-1522 (営業)

FAX 0193-31-1526

URL : <http://www.galvart-j.com>